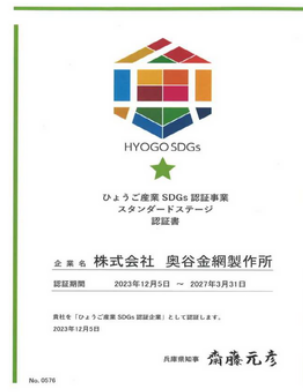




ひょうご産業SDGs推進宣言企業について

皆さんもご存知のとおり、奥谷金網は「ひょうご産業SDGs推進宣言企業」に登録しており、2023年12月5日には「ひょうご産業SDGs認証事業」として兵庫県より認証を受けております。こちらはSDGs活動を積極的に取り組む企業を応援してくれるものであり、持続可能な経営・優秀な人材の確保などに繋がります。そして、認証を受けるにあたってSDGs17目標の中から、奥谷金網が5年以内に目指す"目標"を3つ決めております。今回はその3つの目標について、今一度社内の意識を高めるためにもご紹介していきます。



奥谷金網が目指す3つの目標



1 工場における消費電力の増加割合を2023年比で稼働向上率の70%までに低減することで、2025年2月までにISO14001の取得を目指す。

【目標】

消費電力の増加割合を稼働向上率の7割までに低減

【具体的取組】

電力消費の少ない機器への変更
社員への啓蒙（教育・研修）年1回以上

【実施状況】

基準月(2023.08)明石+堺 = 54,488KWh
・(2024.12)明石+堺 = 38,742KWh 《基準月対比 71.1%》
・(2024.08)明石+堺 = 54,471KWh 《 " 100.0%》
消費電力の少ない機器への変更は実施していない。
ISO14001取得に関しては計画的に推移中。

5段階自己評価

3

2 男性の育児休業・出産時育児休業取得率を50%以上、平均2週間以上に、女性の育児休業取得率を100%に、女性社員在籍比率5%増（全社員割合40%）を目指す。

【具体的取組】

アクション宣言の「仕事と育児の両立する多国籍社員を積極的にサポートします」を実現するとともに、女性管理職、幹部候補生の育成に努める。

【実施状況】

・男性社員の育児休業取得の機会は発生していない。
・女性社員の育児休業取得の機会は2回発生した。
2回とも取得済み（2023年9月21日～、2024年1月12日～）
・女性比率(社員数)：2025年1月時点 29.3%(19名)
2025年3月予定 31.3%(21名) "2割"以上UPを予定"
・その他、2024年5月1日から育児復帰者1名（育児時短中 2時間/日）

5段階自己評価

3

3 「レーザースクリーンの開発」 新たな開発領域として、食品・飲料工業向け異物混入防止フィルターの製造に着手する。5年以内に新領域での売上高が総売上高の10%以上を目指す。

目標に向けて、各担当にて準備・調整を実施している。

5段階自己評価

3

